

令和元年度兵庫県薬物乱用対策推進会議（議事録要旨）

1 開催日時

令和元年8月5日(月) 午後2時から4時まで

2 開催場所

兵庫県公館 第1会議室

3 出席者

別添の出席者名簿のとおり(末尾に添付)

4 事務局

兵庫県健康福祉部健康局薬務課

5 議事

(1) 大麻事犯の状況等について（現状の説明）

(2) 協議事項

ア 令和元年度薬物乱用防止対策実施方針(案)について

イ 令和元年度の取組み事業(案)について

目標1 取締りの強化

目標2 密輸対策の強化

目標3 再乱用防止対策の強化

目標4 青少年薬物乱用防止対策の強化

ウ 大麻乱用防止に向けた青少年へのメッセージ(案)について

エ 兵庫県薬物乱用対策推進協議会の公認マスコットキャラクター(案)等について

6 会議資料

別紙のとおり

7 内容

(1) 大麻事犯の状況等について（現状の説明）

事務局より、本資料の1ページから13ページ、及び18ページから20ページの指標をもとに、大麻事犯の状況、その背景、及び関係機関の取組み状況等について説明。

(2) 協議事項

ア 令和元年度の取組み事業(案)について

(事務局による説明)

本資料の14ページのとおり、令和元年度の取組み事業(案)を説明。

→修正等なく、承認された。

イ 令和元年度の取組み事業(案)について

(ア) 目標 1 取締りの強化 (本資料の 15 ページから 21 ページ)

(関係機関による報告)

次の関係機関から、現状及び取り組み状況について報告。

- ・兵庫県警察本部刑事部組織犯罪対策局薬物銃器対策課
- ・兵庫県警察本部生活安全部少年課
- ・近畿厚生局麻薬取締部神戸分室
- ・神戸地方検察庁刑事部

(事務局による説明)

各関係機関からの報告をもとに、本資料の 17 ページのとおり、目標 1 における令和元年度の対策と取組内容を説明。

(イ) 目標 2 密輸対策の強化 (本資料の 22 ページから 26 ページ)

(関係機関による報告)

次の関係機関から、現状及び取り組み状況について報告。

- ・神戸税関調査部
- ・神戸海上保安部

(事務局による説明)

各関係機関からの報告をもとに、本資料の 23 ページのとおり、目標 2 における令和元年度の対策と取組内容を説明。

(ウ) 目標 3 再乱用防止対策の強化 (本資料の 27 ページから 31 ページ)

(関係機関による報告)

次の関係機関から、現状及び取り組み状況について報告。

- ・神戸拘置所
- ・神戸刑務所
- ・神戸保護観察所
- ・兵庫県精神保健福祉センター

(事務局による説明)

各関係機関からの報告をもとに、本資料の 29、30 ページのとおり、目標 3 における令和元年度の対策と取組内容を説明。

(エ) 目標 4 青少年薬物乱用防止対策の強化 (本資料の 32 ページから 35 ページ)

(関係機関による報告)

次の関係機関から、現状及び取り組み状況について報告。

- ・兵庫県教育委員会事務局体育保健課
- ・神戸市教育委員会事務局学校教育部児童生徒課
- ・兵庫県健康福祉部健康局薬務課

(事務局による説明)

各関係機関からの報告をもとに、本資料の 33、34 ページのとおり、目標 4 における令和元年度の対策と取組内容を説明。

→令和元年度の取組み事業(案)について、修正等なく、承認された。

※各構成員からの意見

- 津田会長（兵庫県薬物乱用防止指導員協議会）
 - ・兵庫県の薬物乱用防止教室の実施率は全国平均と比べても低く、さらに神戸市の薬物乱用防止教室の実施率は兵庫県と比べてもさらに低い。
 - ・また、私立学校においては、薬物乱用防止教室が行われてない状況。
 - ・各関係機関について、取組を検討してほしい。
 - 笠井会長（兵庫県薬剤師会）
 - ・公立関係の小中高校では、学校薬剤師として教室の実施をお手伝いさせていただいてるが、地域によっては実施されてないところもあるので、引き続きお願いする。
 - ・一方、私立学校では、ほとんどの学校において学校薬剤師が不在の状況にある。いくつかの学校では学校薬剤師に依頼をいただいているところもあるが、そこをもう少し広げていただきたい。
 - 西嶋課長（兵庫県警察本部生活安全部少年課）
 - ・私立学校から教室の要請を受けたら必ず私どもは、サポートセンター等の協力を得て教室をやっている。
 - ・公立の中学校高等学校と同程度とは言わないが、私立学校における実施率はそんなに低くはないと考える。
- 上記の構成員意見を踏まえ、兵庫県教育委員会や神戸市教育委員会等の関係機関において、さらに取組みを進めることを確認。
- ※私立学校については、所管している私学教育課(当日会議欠席)に状況の確認及び協力依頼を事務局(薬務課)から行うこととなった。
- 山本院長（兵庫県精神科病院協会(垂水病院長)）
 - ・乱用初期の方と依存になった方とでは、対応が異なる。
 - ・垂水病院でも、業務に差し支えない限り、専門スタッフが講師として対応するようにしている。できるだけことは我々の方でも引き受けていきたいと考えている。
 - 岡本部長（神戸税関調査部）
 - ・税関としても、不正薬物の密輸取締りの状況等を小学校、中学校、高等学校或いは大学で出前授業という形で教室を実施している。その際には、麻薬探知犬のデモンストレーション等で不正薬物を隠してもすぐに見つかってしまう、というような広報をしている。
 - ・神戸税関1階の広報展示室にて、税関による不正薬物等の密輸対策に関する展示や説明をしている。
 - 三上論説委員長（神戸新聞社）
 - ・最近の若い子、特に大学生ぐらいの子らは、自分が社会に役に立っている喜びを持ちたいという思いが強いと聞いている。
 - ・若い子らには良いロールモデルを示すことで、若者のソーシャル志向を薬物撲滅に向けていけるのではないかと思う。
 - 坂分室長（近畿厚生局麻薬取締部神戸分室）
 - ・麻薬取締部は、今年から、薬物の初犯者に対して再乱用防止のため、公認心理士、精神保健福祉士、麻薬取締官のOBによる支援事業を実施している。
 - ・また、厚生労働省は、9月10日に薬物中毒対策連絡会議を兵庫県民会館で、9月11日に再乱用防止対策講習会をラッセホールで行う予定をしている。

○生駒所長（神戸保護観察所）

- ・薬物依存のある刑務所出所者等に関する地域連携ガイドラインを法務省と厚生労働省で出している関係に基づき、年1回、県内の関係機関による会議を開催している。本年度は12月頃に開催をしたいと考えている。

ウ 大麻乱用防止に向けた青少年へのメッセージ(案)について

（事務局による説明）

別添資料のメッセージ(案)のとおり、その趣旨、内容、活用方法等を説明。

→修正等なく、承認された。

※各構成員からの意見

○郷司医務監（尼崎市）

- ・海外では、チョコレート等に大麻が入っているという話を聞いたことがある。そんなチョコレートを海外で普通に買って来た子がこのメッセージを見たとき、違和感を持つのでは、と思う。

（事務局）

- ・違和感を持ってもらうことが、そういう考えの方に必要ではないかと考える。

エ 兵庫県薬物乱用対策推進協議会の公認マスコットキャラクター(案)等について

（事務局による説明）

別添資料のマスコットキャラクター愛称募集(案)及び愛称募集要領(案)に基づき、その趣旨等を説明。

→マスコットキャラクターの設置及び愛称募集について承認された。

また、下記の構成員意見を踏まえ、マスコットキャラクターのプロフィールについて事務局で一部修正することとなった。

※各構成員からの意見

○笠井会長（兵庫県薬剤師会）

- ・マスコットキャラクターのプロフィールに、無知なのに思い込んでしまうこと、とあるが、かなり表現がきついような気がする。
- ・例えば、今回採択されたメッセージを引用して、自分だけなら大丈夫だと思い込んでしまう、というふうに変えた方がより柔らかい感じなるのでは。
- ・また、私にはこれが柴犬に見えない。ひよっとすると、このキャラクター本人も猫に間違われる、というのが悩みになっているのではと感じる。

○松下指導主事（神戸市教育委員会事務局学校教育部児童生徒課）

- ・ちょっとした一言がすぐSNSで拡散して炎上をしてしまうことが多い。
- ・プロフィールの表現については、これが本当に必要なのかどうかを慎重に考えてもらいたい。

令和元年度兵庫県薬物乱用対策推進会議出席者名簿

(副議長)

職名	出席者	備考
副知事	金澤 和夫	

(構成員)

職名	出席者	備考
神戸拘置所首席矯正処遇官(企画担当)	武藤 友和	代理
神戸刑務所教育部首席矯正処遇官	宇野 泰永	代理
神戸地方検察庁刑事部長	村中 孝一	
神戸税関調査部長	岡本 雅紀	
神戸海上保安部次長	田尻 尚之	代理
神戸保護観察所長	生駒 貴弘	
大阪出入国在留管理局神戸支局主席入国警備官	田窪 師行	代理
近畿厚生局麻薬取締部神戸分室長	坂 厚志	代理
神戸運輸監理部兵庫陸運部長	松崎 義廣	
兵庫県警察本部刑事部組織犯罪対策局薬物銃器対策課長	高山 文明	代理
兵庫県警察本部生活安全部少年課長	西嶋 誠二	代理
兵庫県健康福祉部長	藪本 訓弘	
兵庫県企画県民部県民生活局地域安全課長	大角 真一	代理
兵庫県教育委員会事務局体育保健課長	山根 尚	代理
神戸市保健福祉局担当局長(保健所長)	伊地智 昭浩	代理
神戸市教育委員会事務局児童生徒課指導主事	松下 明伸	代理
姫路市保健所長	田所 昌也	代理
尼崎市医務監	郷司 純子	
明石市あかし保健所副所長兼保健総務課長	上田 法	代理
西宮市健康福祉局長	山本 英男	
兵庫県防犯協会連合会専務理事	姫田 正憲	代理
薬業関係者代表(県薬剤師会長)	笠井 秀一	
兵庫県精神科病院協会(垂水病院長)	山本 訓也	代理
神戸新聞社論説委員長	三上 喜美男	
麻薬対策地区協議会代表	佐々田 善繁	
兵庫県薬物乱用防止指導員協議会長	津田 正治	

(幹事)

職名	出席者	備考
神戸地方検察庁検察官検事	安藤 翔	代理
神戸税関調査部特別審理官(第一担当)	平瀬 正浩	
神戸海上保安部警備救難課長	門上 大介	
神戸保護観察所統括保護観察官	菅原 美穂	
神戸運輸監理部兵庫陸運部首席陸運技術専門官	森本 正司	
兵庫県警察本部刑事部組織犯罪対策局薬物銃器対策課課長補佐	中畑 俊介	代理
兵庫県企画県民部女性青少年局青少年課青少年指導調査専門員	中嶋 修平	代理
兵庫県企画県民部管理局私学教育課長	一幡 孝明	
兵庫県健康福祉部社会福祉局社会福祉課長	盛山 忠	
兵庫県健康福祉部少子高齢局児童課長	中西 史宏	
兵庫県健康福祉部障害福祉局いのち対策室精神障害福祉班主幹	結城 嘉彦	代理
兵庫県健康福祉部健康局薬務課長	大岡 徹彦	
兵庫県教育委員会事務局義務教育課副課長兼生徒指導班長	新谷 浩一	代理
兵庫県教育委員会事務局高校教育課副課長兼生徒指導班長	同上	代理
兵庫県教育委員会事務局社会教育課主任指導主事兼社会教育班長	藪内 大介	代理
兵庫県精神保健福祉センター精神保健福祉専門員	岸本 和美	代理
神戸市保健福祉局保健所医務薬務課技術職員	松本 好史	代理
姫路市健康福祉局保健所総務課長	入江 知賜	
尼崎市健康福祉局保健企画課長	高橋 卓広	
明石市福祉局あかし保健所保健総務課薬剤師	池尾 崇志	代理
西宮市健康福祉局保健所保健総務課長	塚本 浩幸	